



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月1日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東
 コード番号 4952 URL http://www.sdsbio.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寒河江 充宏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 大塚 俊雄 TEL 03-5825-5511
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,387	6.9	1,074	9.2	1,455	44.2	1,187	203.5
2019年3月期	11,584	△10.4	984	△30.2	1,009	△36.0	391	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	151.66	—	19.0	10.4	8.7
2019年3月期	49.97	—	6.7	7.3	8.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 1,276百万円 2019年3月期 723百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	14,350	6,659	46.4	850.48
2019年3月期	13,659	5,822	42.6	743.48

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,659百万円 2019年3月期 5,822百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	741	△229	△763	68
2019年3月期	762	△1,111	△832	323

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00	195	50.0	3.4
2020年3月期	—	12.50	—	15.50	28.00	219	18.5	3.5
2021年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00		22.3	

(注) 2020年3月期における1株当たり期末配当金については12円50銭から15円50銭に変更しております。詳細については、本日（2020年5月1日）公表いたしました「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	0.9	1,000	△7.0	1,400	△3.8	980	△17.5	125.15

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	7,830,925株	2019年3月期	7,830,925株
2020年3月期	117株	2019年3月期	51株
2020年3月期	7,830,848株	2019年3月期	7,830,875株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明な状況下ではありますが、現時点での業績予想への影響金額算出が困難な為、その影響を織り込んでおりません。詳細は、P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2019年4月1日～2020年3月31日）における我が国の経済は、政府の経済政策による雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しにより緩やかな回復基調が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により足元で大幅に下押しされており、厳しい状況にあります。先行きについても、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれ、国内外経済をさらに下振れさせるリスクには十分に注意する必要があります。また、金融資本市場の変動の影響等についても注視する必要があります。

農薬市場を取り巻く環境は、世界的には人口増加や新興国の経済成長等に伴って農作物需要が拡大しており、中長期的にも成長が継続するものと思われまます。ただし、感染症の拡大と長期化が原材料となる化学品並びに農薬の製造に与える影響や農産物生産に与える影響について十分に注視する必要があります。

このような中、当社の状況は、横浜工場原体製造設備の稼働を再開したことで、海外向けダコニール関連剤（原体及び製剤）の出荷が増加いたしました。また、ダコニール原材料の販売は減少いたしました。また、水稲除草剤分野においては、国内販売数量が好調に推移していることに加え、近年のベンゾピシクロン海外農薬登録国拡大に伴い海外販売数量が増加いたしました。

その結果、当事業年度における売上高は123億87百万円（前年比8億2百万円増、6.9%増）、営業利益は10億74百万円（前年比90百万円増、9.2%増）となりました。さらに、中国の関連会社からの受取配当金を計上したことで、経常利益は14億55百万円（前年比4億46百万円増、44.2%増）、当期純利益は11億87百万円（前年比7億96百万円増、203.5%増）となりました。

当社は農薬事業のみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に販売実績を記載いたします。

(殺菌剤)

当事業年度における売上高は41億87百万円（前年比10億85百万円増、35.0%増）となりました。これは主に、横浜工場原体製造設備の稼働を再開したことにより、海外向けダコニール関連剤（原体及び製剤）の出荷が増加したことによるものです。

(水稲除草剤)

当事業年度における売上高は44億円（前年比7億96百万円増、22.0%増）となりました。これは主に、国内向け水稲除草剤原体の販売が好調に推移していることに加え、近年のベンゾピシクロン海外農薬登録国拡大に伴い海外販売数量が増加したことによるものです。また、2019年11月にベンゾピシクロンの登録を新たに取得したトルコ向けの出荷を開始いたしました。

(緑化関連剤)

当事業年度における売上高は26億31百万円（前年比76百万円増、3.0%増）となりました。これは主に、2018年2月の工場事故の発生により前期に早期引き取りが生じた国内向けダコグリーン顆粒水和剤の出荷調整による減収があったものの、海外向けダクター原体の販売が好調に推移したことによるものです。

(殺虫剤)

当事業年度における売上高は6億24百万円（前年比1億32百万円減、17.5%減）となりました。これは主に、D-D関連剤の出荷が減少したことによるものです。

(その他)

当事業年度における売上高は5億43百万円（前年比10億22百万円減、65.3%減）となりました。これは主に、ダコニール原材料の出荷が減少したことによるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末（2020年3月31日）における総資産は143億50百万円（前期末比6億91百万円の増加）となりました。

①流動資産

流動資産は102億48百万円（前期末比20億3百万円の増加）となりました。主な内訳は、現金及び預金68百万円（前期末比2億55百万円の減少）、売掛金50億29百万円（前期末比21億57百万円の増加）、商品及び製品31億58百万円（前期末比6億9百万円の減少）、未収入金7億13百万円（前期末比3億5百万円の増加）です。

②固定資産

固定資産は41億2百万円（前期末比13億11百万円の減少）となりました。主な内訳は、有形固定資産22億61百万円（前期末比9億53百万円の減少）、無形固定資産26百万円（前期末比6百万円の減少）、投資その他の資産18億14百万円（前期末比3億51百万円の減少）です。

③流動負債

流動負債は42億20百万円(前期末比3億82百万円の増加)となりました。主な内訳は、買掛金7億84百万円(前期末比1億75百万円の増加)、1年内返済予定の長期借入金13億55百万円(前期末比2億42百万円の減少)、未払金5億5百万円(前期末比1億75百万円の減少)、未払費用10億19百万円(前期末比3億4百万円の増加)です。

④固定負債

固定負債は34億70百万円(前期末比5億28百万円の減少)となりました。主な内訳は、長期借入金33億95百万円(前期末比4億55百万円の減少)、退職給付引当金66百万円(前期末比71百万円の減少)です。

⑤純資産

純資産は66億59百万円(前期末比8億37百万円の増加)となりました。主な内訳は、利益剰余金56億97百万円(前期末比9億91百万円の増加)、その他有価証券評価差額金74百万円(前期末比1億53百万円の減少)です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末(2020年3月31日)における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、2018年2月に発生した横浜工場の爆発・火災事故により損傷した設備の再建工事に対する保険金の給付を受けた一方で、長期借入金の返済等を進めたことにより、前事業年度末と比較して大幅に減少し68百万円となりました。主な要因は以下のとおりとなります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は7億41百万円となりました。主に、税引前当期純利益の計上16億74百万円、売上債権の増加21億15百万円、たな卸資産の減少2億80百万円、利息及び配当金の受取額89百万円、保険金の受取額11億54百万円、法人税等の支払いによる支出1億25百万円によるものです。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は2億29百万円となりました。主に、有形固定資産取得による支出2億28百万円によるものです。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は7億63百万円となりました。主に、長期借入金による資金調達9億円、長期借入金の返済による支出15億97百万円と配当金の支払1億95百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高125億円、営業利益10億円、経常利益14億円、当期純利益9億80百万円を見込んでおります。

なお、想定為替レートは1米ドル=110円であります。

通期業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明な状況の下ではありますが、現時点での業績予想への影響金額算出が困難な為、その影響を織り込んでおりません。

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大状況や行政からの要請等を踏まえ、当社は、不要不急の国内外出張、大人数での会議、会食等の自粛とともに在宅勤務やフレックスタイムによる時差出勤等の推奨を行ってまいりました。その結果として、本決算短信提出日現在において、当社従業員への感染は確認されておりません。

当社主力製品であるダコニール原体及び製剤を製造する横浜工場は、現時点では通常通り稼働しておりますが、横浜工場において感染が認められた場合や感染症が長期化した場合には、工場の稼働を一部抑制又は停止する可能性があります。また、当社はダコニール関連製品以外を委託生産とする体制を取っておりますが、今後の感染症の拡大や長期化により、当社が調達する原材料や原体、製品に遅れ又は欠品やコスト増加等が生じる可能性があります。

さらに、当社製品はアジアを中心として世界の農業場面で使用されておりますが、世界的な感染症拡大が続くことで、当社の営業活動の抑制に加え、販売先企業や卸売業者、物流業者の活動抑制並びに農産物生産の縮小等により、今後の当社製品の販売に影響が生じる可能性があります。

	次期見通し (百万円)	対前期 増減率	品目別 売上高	次期見通し (百万円)	対前期 増減率
売上高	12,500	0.9%	殺菌剤	4,800	14.6%
営業利益	1,000	△7.0%	水稻除草剤	4,280	△2.7%
経常利益	1,400	△3.8%	緑化関連剤	2,480	△5.8%
当期純利益	980	△17.5%	殺虫剤	640	2.5%
			その他	300	△44.8%

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	323,776	68,113
受取手形	648	—
売掛金	2,872,527	5,029,858
商品及び製品	3,768,579	3,158,620
仕掛品	8,521	8,310
原材料及び貯蔵品	646,442	975,907
前払費用	160,722	269,602
未収入金	408,296	713,496
その他	55,342	24,321
流動資産合計	8,244,855	10,248,230
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,115,349	917,830
構築物（純額）	194,721	101,199
機械及び装置（純額）	905,579	229,942
車両運搬具（純額）	5,427	10,677
工具、器具及び備品（純額）	89,428	98,445
土地	891,545	891,545
建設仮勘定	13,268	12,148
有形固定資産合計	3,215,320	2,261,790
無形固定資産		
ソフトウェア	31,062	24,393
その他	2,389	2,389
無形固定資産合計	33,451	26,782
投資その他の資産		
投資有価証券	750,638	528,687
関係会社株式	846,332	846,332
長期前払費用	3,143	1,586
繰延税金資産	517,718	388,667
その他	47,699	48,916
投資その他の資産合計	2,165,533	1,814,191
固定資産合計	5,414,306	4,102,764
資産合計	13,659,161	14,350,994

(単位: 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	608,297	784,040
関係会社短期借入金	—	129,255
1年内返済予定の長期借入金	1,597,500	1,355,450
未払金	681,347	505,573
未払費用	715,246	1,019,830
未払法人税等	102,000	295,277
賞与引当金	122,685	124,909
預り金	4,166	4,515
その他	6,505	1,559
流動負債合計	3,837,749	4,220,412
固定負債		
長期借入金	3,851,000	3,395,550
退職給付引当金	137,816	66,677
その他	10,473	8,381
固定負債合計	3,999,290	3,470,609
負債合計	7,837,039	7,691,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,360	810,360
資本剰余金		
資本準備金	77,527	77,527
利益剰余金		
利益準備金	183,200	183,200
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,522,200	5,514,101
利益剰余金合計	4,705,400	5,697,301
自己株式	△49	△110
株主資本合計	5,593,238	6,585,077
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	228,884	74,894
評価・換算差額等合計	228,884	74,894
純資産合計	5,822,122	6,659,972
負債純資産合計	13,659,161	14,350,994

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
商品売上高	35,741	58,089
製品売上高	11,549,113	12,329,344
売上高合計	11,584,855	12,387,433
売上原価		
商品期首たな卸高	10,015	17,175
製品期首たな卸高	3,556,116	3,751,403
当期製品製造原価	7,764,914	7,643,396
当期商品仕入高	37,101	44,770
合計	11,368,148	11,456,746
商品他勘定振替高	100	114
製品他勘定振替高	62,579	43,810
商品期末たな卸高	17,175	14,689
製品期末たな卸高	3,751,403	3,143,931
売上原価合計	7,536,888	8,254,200
売上総利益	4,047,966	4,133,233
販売費及び一般管理費	3,063,736	3,058,409
営業利益	984,230	1,074,823
営業外収益		
受取利息	1,123	953
受取配当金	37,575	444,823
火災損失引当金戻入額	12,693	—
為替差益	4,534	—
その他	9,218	1,748
営業外収益合計	65,146	447,525
営業外費用		
支払利息	31,603	26,122
廃棄物処理費用	8,352	—
為替差損	—	40,316
その他	0	0
営業外費用合計	39,956	66,439
経常利益	1,009,420	1,455,909
特別利益		
固定資産売却益	—	299
受取保険金	17,306	1,154,401
特別利益合計	17,306	1,154,701
特別損失		
火災損失	446,541	—
固定資産除却損	6,672	1,112
固定資産圧縮損	—	935,377
特別損失合計	453,213	936,489
税引前当期純利益	573,512	1,674,121
法人税、住民税及び事業税	106,217	305,306
法人税等調整額	75,977	197,012
法人税等還付税額	—	△15,871
法人税等合計	182,194	486,448
当期純利益	391,317	1,187,673

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	810,360	77,527	183,200	4,326,654	4,509,854	△47	5,397,694
当期変動額							
剰余金の配当				△195,771	△195,771		△195,771
当期純利益				391,317	391,317		391,317
自己株式の取得						△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	195,545	195,545	△1	195,543
当期末残高	810,360	77,527	183,200	4,522,200	4,705,400	△49	5,593,238

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	402,014	402,014	5,799,708
当期変動額			
剰余金の配当			△195,771
当期純利益			391,317
自己株式の取得			△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△173,130	△173,130	△173,130
当期変動額合計	△173,130	△173,130	22,413
当期末残高	228,884	228,884	5,822,122

当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	810,360	77,527	183,200	4,522,200	4,705,400	△49	5,593,238
当期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	△195,771	△195,771	-	△195,771
当期純利益	-	-	-	1,187,673	1,187,673	-	1,187,673
自己株式の取得	-	-	-	-	-	△61	△61
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	991,901	991,901	△61	991,839
当期末残高	810,360	77,527	183,200	5,514,101	5,697,301	△110	6,585,077

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	228,884	228,884	5,822,122
当期変動額			
剰余金の配当	-	-	△195,771
当期純利益	-	-	1,187,673
自己株式の取得	-	-	△61
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△153,989	△153,989	△153,989
当期変動額合計	△153,989	△153,989	837,850
当期末残高	74,894	74,894	6,659,972

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	573,512	1,674,121
減価償却費	155,064	218,112
受取保険金	△17,306	△1,154,401
固定資産除却損	6,672	1,112
固定資産売却損益 (△は益)	—	△299
固定資産圧縮損	—	935,377
火災損失	446,541	—
廃棄物処理費用	8,352	—
火災損失引当金戻入額	△12,693	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,476	2,224
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,028	△71,138
受取利息及び受取配当金	△38,699	△445,776
支払利息	31,603	26,122
為替差損益 (△は益)	△4,342	14,646
売上債権の増減額 (△は増加)	192,473	△2,115,729
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△419,236	280,705
仕入債務の増減額 (△は減少)	41,824	175,742
未払費用の増減額 (△は減少)	17,500	305,316
その他の資産の増減額 (△は増加)	88,976	△87,067
その他の負債の増減額 (△は減少)	△85,606	△124,016
小計	982,189	△364,949
利息及び配当金の受取額	228,953	89,304
利息の支払額	△32,346	△26,988
火災事故に伴う支出額	△416,824	—
保険金の受取額	21,181	1,154,401
法人税等の還付額	7,430	15,871
法人税等の支払額	△28,162	△125,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	762,421	741,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,099,947	△228,028
無形固定資産の取得による支出	△3,276	△8,970
その他	△8,667	7,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,111,890	△229,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	129,255
長期借入れによる収入	1,450,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△2,086,400	△1,597,500
配当金の支払額	△196,022	△195,655
自己株式の取得による支出	△1	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△832,424	△763,960
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,342	△4,336
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,177,551	△255,662
現金及び現金同等物の期首残高	1,501,327	323,776
現金及び現金同等物の期末残高	323,776	68,113

- (5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(持分法損益等)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
関連会社に対する投資の金額	738,455 千円	738,455 千円
持分法を適用した場合の投資の金額	1,646,416	2,450,064
持分法を適用した場合の投資利益の金額	723,040	1,276,051

(セグメント情報)

当社は、農業事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	743.48円	850.48円
1株当たり当期純利益	49.97円	151.66円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	5,822,122	6,659,972
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	－	－
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	5,822,122	6,659,972
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	7,830	7,830

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益 (千円)	391,317	1,187,673
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益 (千円)	391,317	1,187,673
期中平均株式数 (千株)	7,830	7,830

(重要な後発事象)

該当事項はありません。